

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念に基づく生活支援とチーム力の向上に関して	理念に基づく生活支援とチーム力の向上に向けた取り組みを行う。	全体会議やユニット会議などのグループでの話し合いにおけるケア内容の見直しの際や個別面談の実施により、職員の意見の表出の場を設け、理念に基づくチームケアへの意識の向上を図る。	12ヶ月
2	4	地域密着型施設として、地域と施設の連携についての職員理解の深まりに関して	理念の実現に繋がる支援に資する地域との連携についての職員理解が深まる取り組みを行う。	理念の実現に繋がる地域との連携の在り方について、運営推進会議に職員が参加する機会をつくり、地域と職員の相互理解を深める。	12ヶ月
3	23	理念が意図する「個の尊重」を重んじた支援に関して	職員全体が、理念に基づく「個の尊重」を意識した支援ができることを目指す。	職員一人一人が理念に基づく「個の尊重」を重んじた支援について、自らの行動目標をつくる。	12ヶ月
4	35	災害時における地域との連携に関して	災害時における地域との連携について、試案づくりを行う。	運営推進会議において、災害時における地域との連携について具体的な役割分担などを検討し、試案をつくる。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。